

別記
第1号様式（第14条関係）

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛 先) 京 都 府 知 事		平成 25年 11月 12日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 京都府福知山市宇篠尾小字長ヶ坪115-11		氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） 日本交通株式会社 代表取締役 澤 廣行
環 境 マ ネ ジ メ ン ト シ ス テ ム の 名 称	自己委員会及び安全研修会	
適 用 範 囲	日本交通株式会社 本社営業所 他7箇所	
導 入 年 月 日	平成 17年 6月 21日	
認 証 番 号		
基 本 方 針	文化環境部指導に合わせ環境への配慮をもって、経費の節減、エコへの意識を高める。	
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	<ul style="list-style-type: none"> ・徹底した無駄の削減 ・アイドリングストップの常態化 ・節電、節水に努める 	
目標を達成するための取組の内容	職場内での意見交換を交え意識の向上を図る。 <ul style="list-style-type: none"> ・コピー用紙は裏紙を使用 ・エアコンの設定温度を固定 冷房：28度 暖房：20度 	
目標を達成するための取組の進捗状況	目標を達成するための取り組みを実施中。また、2ヶ月に1回の自己委員会及び安全衛生研修会の中で営業所単位の報告を求め、更なる問題点について共有化を図り対処する。	
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	各営業所、目標に向かって取り組みができた。	
事業活動に係る法令の遵守の状況	関連法規の厳守については、月1回の所属長会議の中で確認を行っている。	
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	取り組みの中で意識の向上が見られた為、今後も継続していく。	

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。